

I 望ましい食習慣の形成に向けた食育の推進

施策	取組項目	No	取組内容	R3の取組	R4年度の方向性（予定）	担当課等	関連指標
1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(1) 妊産婦や乳幼児の食事指導への支援	1	妊産婦のための食事バランスガイドの普及	・岩手型母子健康手帳中「妊娠中と産後の食事」「妊娠中と産後の食事の目安」についての項目を記載し、妊娠届出時に市町村にて妊産婦に対し岩手型母子健康手帳を交付することで普及啓発に努めた。	継続	子ども子育て支援室	(参) 1
		2	授乳・離乳の支援ガイドの普及	・市町村母子保健担当者等の妊産婦や子どもに関わる保健医療従事者に対して、離乳・授乳の支援ガイドの普及啓発に努めた。	継続	子ども子育て支援室	
	(2) 子育て相談の実施	3	基本的生活習慣や食生活をはじめとする子育てに関する電話相談やメール相談の	・各市町村で実施している子育て相談への支援を行った。 ・子育てサポートセンターの委託事業を継続、相談窓口を設置し、子育てに関する相談への助言や各機関への紹介を行った。	継続	子ども子育て支援室	(参) 1
	(3) 口腔の健康づくりの推進	4	口腔の健康づくりの推進	・乳幼児の保護者、保育士等に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発した。 <岩手県口腔保健支援センター> ・乳幼児のフッ化物応用強化。 ・イベント中止	継続 ・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、地域課題に応じた県民公開講座を開催予定。	健康国保課	(参) 1～3
	(4) 特定給食施設等への指導	5	特定給食施設への立入検査・指導を実施	・保健所管理栄養士が保育所等児童福祉施設を対象に「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施に関する必要な指導助言等を行うための巡回指導を実施した。 R3保育所等児童福祉施設 82施設指導計画（実績集計中）	継続	健康国保課	(参) 7～9

1 乳幼児等の健全な食習慣の形成	(4) 特定給食施設等への指導	6	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施及び特定給食施設における課題改善のための研修会を保健所単位で開催した。 児童福祉施設担当者向け研修会（実績集計中） ・「食事摂取基準2020年版」に基づく児童福祉施設栄養給与目標量算定資料を県ホームページにおいて公開。4月から12月末迄のホームページ閲覧件数1,445件 	継続	健康国保課	
2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1) 学校における食育の推進	7	食育担当者等を対象とした研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、食に関する指導の実践事例を紹介する等により、学校における食育の推進を支援した。 ・食育推進等研修会（オンライン開催）（オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者73名） 	継続	保健体育課	(主) I - 1 ～ 2 (参) 4～5
		8	学校における食育教材の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修（栄養教諭）等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図った。 ・初任者研修（栄養教諭）（4/20、受講者2名） ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会（6/23、受講者100名） ・食育推進等研修会（オンライン開催）（オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者73名） 	継続	保健体育課	
		9	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、食に関する指導の在り方について取り上げる、全体計画例を紹介する等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援した。 ・食育推進等研修会（オンライン開催）（オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者73名） 	継続	保健体育課	

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(1) 学校における食育の推進	10	早寝早起き朝ごはん運動の推進	・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行った。	継続	生涯学習文化財課	(主) I-1 (参) I-6
		11	食に関わる教育活動への支援	・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。	継続	学事振興課	
	(2) 肥満予防のための取組支援	12	教諭、養護教諭、栄養教諭等を対象とした研究大会や研修会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・学校等への訪問や「ステップ8000」の推進等により、望ましい食習慣及び生活習慣と関連付けながら取り組む運動習慣形成に向けた学校等の環境づくりを支援した。 ・保護者を対象とした望ましい食習慣啓発資料の周知等により、各学校における取組を支援した。 ・中高生の肥満予防改善資料及び「希望郷いわて元気体力アップ60（ロクマル）運動 チャレンジカード」の周知等により、家庭や地域と連携した取組や保護者への啓発による適度な運動習慣、望ましい食習慣、基本的な生活習慣の形成・定着に向けた取組を支援した。 ・食育推進等研修会（オンライン開催） （オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者73名） ・岩手県健康教育研究大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。 	一部新規 1 運動習慣、食習慣及び生活習慣の改善等の一体的な取組の推進に向けた学校等の環境づくりを支援する。 (1) 運動習慣、食習慣、生活習慣の計画立案等を支援する「新チャレンジカード」の作成・配布 (2) 学校等への訪問による支援 (3) 優れた取組（学校）の表彰制度の創設 2 指導資料の活用の推進 保護者を対象とした食習慣啓発資料や中高生の肥満予防・改善指導資料を活用し、家庭や地域と連携した取組や保護者への啓発による、適度な運動習慣、望ましい食習慣、基本的な生活習慣の形成・定着に向けた取組を推進する。 3 食育推進等研修会の開催	保健体育課	(主) I-2 (参) 5
				・研修会や学校訪問等により「希望郷いわて元気・体力アップ60運動」を周知した。 ・地区別体力向上担当者研修会 （盛岡地区：10/12、受講者86名、宮古地区：12/3、受講者25名）	継続	保健体育課	
		13	体力向上担当者等を対象とした研修会の開催				

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(3) 地域との連携による推進	14	地域と連携して取組んだ事例の周知	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、地域との連携事例を周知した。 ・食育推進等研修会（オンライン開催）（オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者73名） ・岩手県健康教育研究大会は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止。 	継続	保健体育課	(主) I - 1 ～2 (参) 4～6
	(4) 「食育だより」などを通じた家庭への働きかけ	15	食育だより等による家庭への情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修（栄養教諭）等において、各校の食育だより等の情報共有を図った。 	継続	保健体育課	(主) I - 1 ～2 (参) 4～5
	(5) 教育振興運動の展開	16	子ども・家庭・学校・地域・行政の5者連携による教育振興運動	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習推進センターで市町村担当者研修会を開催した（6/1 参加者59名）。2教育事務所での推進研修会を開催した。（合計5回、参加者186名） 	継続	生涯学習文化財課	(参) 6
	(6) 口腔の健康づくりの推進	17	口腔の健康づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒、保護者及び教職員に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発するとともに、フッ化物洗口の導入に関する市町村支援を行った。 <p><岩手県口腔保健支援センター></p> <ul style="list-style-type: none"> ・学齢期のフッ化物応用強化に係る啓発 ・出前健口講座及びイベント中止 	継続 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、地域課題に応じた県民公開講座を開催予定。 	健康国保課	(参) 1～3

2 小学生・中学生・高校生の健全な食習慣の形成	(7) 特定給食施設への指導 (再掲)	18	特定給食施設への立入検査・指導を実施	<p>(再掲 I-1-(4))</p> <p>・保健所管理栄養士が小中学校及び学校給食センターを対象に「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施に関する必要な指導助言等を行うための巡回指導を実施した。</p> <p>R3小・中学校(学校給食センター)20施設指導計画(実績集計中)</p>	継続	健康国保課	(参) 7~9
		19	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	<p>(再掲 I-1-(4))</p> <p>・「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施及び特定給食施設における課題改善のための研修会を開催した。</p> <p>小中学校(学校給食センター)担当者向け研修会実績集計中</p>	継続	健康国保課	
3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(1) 食事バランスガイドの普及	20	食事バランスガイドの普及推進	<p>・各保健所において内臓脂肪をためにくい健康的な食事の組み合わせや食べ方について指導できる「健康的な食事推進マスター」の養成事業を実施し、生涯にわたる健全な食習慣形成のための取り組み体制の充実を図った。</p> <p>R3健康的な食事推進マスター養成者数 管理栄養士、保健師等 92人</p> <p>※感染症対策としてEラーニング利用者 87人</p> <p>※H30~R3 延べ養成者数:420人</p> <p>・「健康的な食事」の地域での普及活動状況:</p> <p>①健康的な食事推進マスターによる地域普及活動 住民向け健康講座・事業所従業員向け健康講座・児童、生徒、保護者向け食育講座等での講師対応</p> <p>②食生活改善推進員による地域での普及活動</p>	<p>継続・拡充</p> <p>健康的な食事推進マスターの活動支援のための情報交換会や指導スキル向上のための研修を予定</p>	健康国保課	(参) 7~10
		21	県版食事バランスガイドの利用と普及	<p>・ホームページ等による普及啓発に努めた。</p>	<p>継続</p> <p>・引き続き、ホームページによる普及啓発に努めるとともに、学校給食会等を通じて、周知を図る</p>	流通課	(参) 7~10

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(2) 食生活改善ツール等の活用及び普及	22	わかりやすい教材の作成・普及	・食生活改善ツールとして県が作成した岩手県オリジナルバランス弁当箱の活用と普及のために食生活改善推進員が考案した“わがまちのバランス弁当”を全国食育推進大会inいわて大会公式ホームページで公開し、いわての食と食生活改善の普及活動について情報発信をした。	継続	健康国保課	(参) 7～10
	(3) 健康づくりボランティア等の育成・活動支援のための研修等の実施	23	地域で健康づくり活動を行うボランティアの研修会等の開催	・各保健所において「健康的な食事推進マスター」を講師とした食生活改善推進員リーダー研修会を開催した。 実績：3保健所 102人 ①10/27 二戸保健所 ②11/25 大船渡保健所 ③12/7 奥州保健所	継続	健康国保課	(参) 7～10
	(4) 栄養・健康づくり関係者の資質向上のための研修等の実施	24	市町村栄養士や健康運動指導士等を対象とした食生活改善・運動指導者等の研修会の開催	・行政栄養士研修会及び健康運動指導者研修会を開催した。 1 行政栄養士研修会：岩手県栄養士会への業務委託 3回 延べ 111人 (1)新人研修：アイーナ及びオンライン 2回 ①11/26 23人 ②1/14 27人 (2)行政栄養士研修1回 61人 12/10 岩手県歯科医師会館及びオンライン 2 健康運動指導者研修会：中止	継続	健康国保課	(参) 7～10
	(5) 地域の食生活習慣実態の調査の実施	25	幼児、児童生徒、成人等の食生活習慣に関する実態調査の実施と県民への情報提供	・環境保健研究センターでは「いわて健康データウェアハウス」に集積された各種健康関連データから得られた健康課題等をホームページ等を通じて「見える化」させ、県民にわかりやすい健康情報の提供を行った。	継続	健康国保課	

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(6) 飲食店等の栄養成分表示等の促進	26	飲食店等における栄養成分表示等の促進	・保健所管理栄養士がメニューに栄養成分表示をする飲食店の新規登録に向けた指導及び支援を行った。 ①飲食店への個別相談指導実績 (実績集計中) ②今年度新規登録店 (実績集計中) ③外食栄養成分表示登録店制度についての周知 (実績集計中)	継続 ・店舗数増加及び表示メニューの増加に向けた働きかけを強化する。	健康国保課	
	(7) 口腔の健康づくりの推進	27	口腔の健康づくりの推進	・すべての年齢層の地域住民に対して、歯と口の健康、噛むことの大切さを歯と口の健康教育等により啓発する。 <岩手県口腔保健支援センター> 行政歯科保健担当者研修会予定 フレイル予防をテーマとした研修会を開催。 ・イベントは中止。	継続 ・新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、地域課題に応じた県民公開講座を開催予定。	健康国保課	(参) 1～3
	(8) 特定給食施設への指導(再掲)	28	特定給食施設への立入検査・指導を実施	(再掲 I-1-(4)) ・保健所管理栄養士が「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施に関する必要な指導助言等を行うための巡回指導を実施した。 R3特定給食施設等170施設指導計画 (実績集計中)	継続	健康国保課	(参) 7～9
		29	給食担当者の資質向上のための研修会の開催	(再掲 I-1-(4)) ・各保健所において「食事摂取基準2020年版」に基づく栄養管理の実施及び特定給食施設における課題改善のための研修会を開催した。 特定給食施設等担当者向け研修会 (実績集計中)	継続	健康国保課	

3 生涯にわたる健全な食習慣の形成	(9)「新しい生活様式」に応じた健全な食生活の実践への支援	30	「新しい生活様式」に応じた健全な食生活の実践への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・各保健所においてバランスのとれた健康的な食事の組み合わせや食べ方について指導できる「健康的な食事推進マスター」の養成事業を実施し、生涯にわたる健全な食習慣形成のための取り組みを進めた。また、新しい生活様式においては総菜や加工食品等の活用が増加することが予想されることから、食品関連事業者等への栄養成分表示に関する指導を行った。 ・「健康的な食事推進マスター」及び食生活改善推進員による地域普及活動（再掲） ・食品関連事業者に対する栄養成分表示に関する指導（集計中） 	継続・拡充 主食・主菜・副菜を揃えたバランスよい食事の実践を支援するため、野菜摂取や減塩に配慮した総菜の販売拡大するなど、食品関連事業者と連携することで誰もがより健康的な食物選択を可能とする食環境の整備に取り組む	健康国保課	
-------------------	-------------------------------	----	----------------------------	---	---	-------	--

Ⅱ 食の安全安心を支える食育の推進

施策	取組項目	No	取組内容	R3の取組	R4年度の方針性（予定）	担当課等	関連指標
1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(1) 食の安全安心に関するリスクコミュニケーションの実施	31	リスクコミュニケーションの実施	(食の安全安心推進計画のとおり) 新型コロナ感染症対応のため中止	継続 ・新型コロナウイルス感染症対策のうえ、劇場型で多くの県民が参加できる機会を確保するとともに、質問や対話がしやすい講座型の開催を継続	県民くらしの安全課	(参) 11
	(2) 食の安全安心に関する出前講座等の実施	32	出前講座の開催や講師派遣の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・63回実施、延1,723名受講。 (テーマ：食中毒、食品表示、HACCP等) (令和3年1月20日時点)	継続 ・要望テーマに合わせた適切な講師の派遣	県民くらしの安全課	(主) Ⅱ-1

1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(3) 食品の安全性等に関する情報の提供	33	広報等を活用した食品の安全性等に関する情報の提供	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品に関するトレーサビリティ制度について、ホームページ等で周知した。	継続 ・制度について、ホームページ等で引き続き周知を図る	関係課（流通課）	
				(食の安全安心推進計画のとおり) ・食の安全安心DVD等による情報発信。 ・食中毒予防リーフレットの配布。 ・テイクアウト・デリバリーの注意喚起についてホームページに掲載。	継続 SNS、メールマガジンの活用	関係課（県民くらしの安全課）	
	(4) 災害発生に対応した食の安全安心の確保	34	災害に備えた食料の備蓄	・岩手県災害備蓄指針に基づく計画的な備蓄の実施。 ・県民や事業所へ備蓄を進めるための広報（ホームページなど）の実施。	継続	防災課	
			災害発生時食品衛生マニュアル等の整備	・災害が発生した場合は、食中毒防止や被害拡大等の対策に取り組むとともに、必要に応じて災害発生時食品衛生マニュアルの見直しを実施する。	継続	県民くらしの安全課	
			大規模災害に備えた栄養・食生活支援に関する人材育成及び家庭や給食施設での備蓄等の普及啓発	・岩手県栄養士会と連携し、災害時、確実に住民への栄養・食生活支援ができるよう、行政栄養士の役割や特殊栄養食品の備蓄等についての研修会を実施した。 行政栄養士研修会と併催（12/10 再掲） ・岩手県栄養士会とともに動画「生命と健康を守る災害時の栄養・食生活」を製作し、食育推進全国大会in いわて公式ホームページで全国へ情報発信した。また、動画は災害時の対応に関する行政栄養士向け研修教材としても活用している。	継続	健康国保課	

1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(5) 学校における食育の推進 (再掲)	35	食育担当者等を対象とした研修会の開催	(再掲 I-2-(1)) ・研修会等において、食に関する指導の実践事例を紹介する等により、学校における食育の推進を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 10/28~12/10、受講者73名)	継続	保健体育課	
		36	学校における食育教材の活用促進	(再掲 I-2-(1)) ・初任者研修(栄養教諭)等において、食育教材を活用した指導方法の普及を図った。 ・初任者研修(栄養教諭) (4/20、受講者2名) ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/23、受講者100名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 10/28~12/10、受講者73名)	継続	保健体育課	
		37	食に関する指導の全体計画作成と食育担当者の設置	(再掲 I-2-(1)) ・研修会等において、食に関する指導の在り方について取り上げる、全体計画例を紹介する等により、学校における食に関する指導の全体計画作成を支援した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 10/28~12/10、受講者73名)	継続	保健体育課	
		38	早寝早起き朝ごはん運動の推進	(再掲 I-2-(1)) ・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行った。	継続	生涯学習文化財課	

1 食の安全安心に関する知識の普及と理解の増進	(5) 学校における食育の推進 (再掲)	39	食に関わる教育活動への支援	(再掲 I-2-(1)) ・ 特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学校における食育の取組を支援した。	継続	学事振興課	
2 食品情報の提供と食品表示の適正化の推進	(1) 食品に関するトレーサビリティ制度の普及	40	食品に関するトレーサビリティ制度の普及推進	・ 制度について、ホームページ等で周知した。	継続 ・ 制度について、ホームページ等で引き続き周知を図る	流通課	
	(2) 食品表示に関する店舗への指導	41	店舗に対する食品表示の指導の実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・ 県内の事業者店舗について、表示点検を実施。	継続	県民くらしの安全課	
		42	食品衛生法に基づく監視・指導と併せた食品表示制度の普及	(食の安全安心推進計画のとおり) ・ 監視時において適正な食品表示制度の普及に努めた。	継続	県民くらしの安全課	
	(3) 食品表示ウォッチャーの委嘱と活動の充実	43	食品表示ウォッチャーの委嘱と研修会の開催	(食の安全安心推進計画のとおり) ・ 令和3年5月12日から令和4年3月31日までの委嘱期間で30名に委嘱。 ・ 報告件数179件。(3回目までの合計。全4回報告。) ・ 第1回研修会：令和3年5月12日開催。 ・ 第2回研修会：新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ中止。	継続 ・ ウォッチャーの資質向上に取り組む	県民くらしの安全課	
	(4) 食品の適正表示を推進する者の養成	44	食品の適正表示を推進する者の養成講習会への講師派遣	(食の安全安心推進計画のとおり) ・ 新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえ中止。	継続	県民くらしの安全課	

2 食品情報 の提供と 食品表示の 適正化の推 進	(5) 食品表示 に関する相談の 実施	45	食品表示110番 の設置と県民 から相談等の 対応、指導の 実施	(食の安全安心推進計画のとおり) ・食品表示専門員 1 名を配置した。 ・食品表示110番受理件数12件	継続 ・引き続き専門員を配置し、適切な対応や指 導に努める	県民くらし の安全課	
	(6) 自主回収報 告制度の確実な 実施及び県民へ の迅速な情報提 供	46	本県事業者の 自主回収報告 制度による迅 速かつ適切な 回収と自主回 収情報の県民 への提供	・4月から5月までの自主回収着手報告件数6件に ついて、管轄保健所において適切な指導を行ったほ か、県民くらしの安全課において速やかにホーム ページに掲載した。 ・改正食品衛生法施行の6月以降の報告件数12件に ついて、管轄保健所において適切な指導を行ったほ か、速やかに国の食品衛生申請等システムに登録 し、また、県民くらしの安全課において速やかに ホームページに掲載した。 ・健康への危険度が最大の「クラス1」であって、 現に流通している食品の回収があった場合、SNSを 活用して速やかな情報提供に努めることとしていた が、該当する回収案件はなかった。	継続 ・事業者の適切な指導に努め、ホームページ への掲載等により県民への周知を図る	県民くらし の安全課	

Ⅲ 食料供給県としての特性を生かした食育の推進

施策	取組項目	No	取組内容	R3の取組	R4年度の方針性（予定）	担当課等	関連指標
1 農林漁業体験などを通じた生産への理解の増進	(1) 学校等における農林漁業体験学習の支援	47	学校等における農林漁業体験学習の支援	・農林漁業体験インストラクター等の派遣・紹介や、体験学習、関係施設の見学等の受入などの支援を実施。 (計画件数約110件、計画人数約23,000人)	継続	農林水産企画室	(主)Ⅲ-1 (参)12
	(2) 酪農体験等の学習支援	48	酪農体験等の学習の場の提供	・「酪農出前教室」未実施の小中学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施した(20の小中学校で実施)。	継続 ・「酪農出前教室」未実施の小中学校を中心に、牛乳及び酪農の知識普及の活動を実施予定	流通課	(主)12
	(3) 生産者と消費者の結び付きを深めた地産地消取組の支援	49	・地域における生産者や加工業者等で構成する組織づくりの支援 ・地産地消促進計画策定推進と地産地消の取組支援	・食のプロフェッショナルチームアドバイザーの派遣等により、産直施設等(7施設)の運営強化の取組や生産者、食品事業者との連携を支援した。 ・地産地消促進計画未策定の市町村(2か所)に対し、策定を働きかけた。 ・「いわて地産地消給食実施事業所」(R3.12末現在で80事業所)及び「いわて地産地消弁当」(R3.12末現在で16個)の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し地産地消情報を発信した。 ・学校栄養教諭等に対する研修を実施した(3回)。	継続 ・アドバイザー派遣等により、産直施設等の運営強化の取組や生産者、食品事業者の連携を支援 ・地産地消促進計画の早期策定について、未策定の市町村(1村)に対し働きかける ・「いわて地産地消給食実施事業所」及び「いわて地産地消弁当」の認定を実施するとともに、ホームページ等を活用し、地産地消情報を発信 ・学校栄養教諭等に対する研修を実施(2回程度)	流通課	(主)Ⅲ-1 (参)13、14

1 農林漁業体験などを通じた生産への理解の増進	(4)「食べよう！いわての美味しいお米。」運動の推進	50	<p>ごはん食の普及啓発のための情報発信</p> <p>・「ごはん食」の啓発を図るための副教材(マンガ)のWEB公開 【「金色の風」開発物語】 http://www.iwate-kome.jp/konjiki/index.html ・HPやSNS等を活用した、水稻の生育状況や産地の風景など情報発信 (Facebook : 43回、いわて純情米HP : 21回、Instagram : 66回) 【「金色の風」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateKonjikinoKaze 【「銀河のしずく」Facebook】 https://www.facebook.com/iwateGinganoShizuku 【「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」Facebook】 https://www.facebook.com/iwatekomejp 【いわて純情米HP】 http://www.iwate-kome.jp/ 【「#岩手白米百景」Instagram】 https://www.instagram.com/iwateokomeofficial/ ・タウン誌での「おにぎり」の特集記事の制作 (「いわておにぎり図鑑2022」acute12月号、岩手食べ歩き大百科Vol33) ・「ごはん食」喚起のための県内広報(1~3月) (新聞広告、ラジオCM、こども新聞、TV番組企画)</p>	一部継続	県産米戦略室	(主)Ⅲ-1 (参)13、14
-------------------------	----------------------------	----	--	------	--------	--------------------

2 食文化 や食生活の 継承	(1) 食の匠の 活動支援	51	食の匠の技の 次世代への継 承と岩手の食 の魅力の情報 発信強化	<ul style="list-style-type: none"> ・岩手県食の匠として4名を新規認定の見込。(認定総数290) ・各地域において岩手県食の匠による食文化伝承会の開催を支援し、一般消費者や高校生等を対象とした伝承会を開催した。(12月末現在延べ14回) ・HP等を活用して情報を発信した。(12月末現在10回) ・岩手ならではの食文化(岩手県食の匠認定料理)を学ぶ機会を提供するため、郷土料理の調理方法等を紹介する動画を作成(7品)。 	継続 <ul style="list-style-type: none"> ・一般の方も対象に広く伝承活動を実施し、食の匠の後継者を確保・育成 ・岩手ならではの食文化(岩手県食の匠認定料理)を学ぶ機会を提供するため、郷土料理の調理方法等を紹介する動画を作成し、ホームページ等で情報発信 	農業普及技 術課	(参) 15
	(2) 食生活改 善推進員等の活 動支援	52	食生活改善ボ ランティア等 による健康的 な食習慣や食 文化等の普及 啓発活動への 支援	(再掲I-3-(3)) <ul style="list-style-type: none"> ・各保健所を拠点とし、市町村におけるボランティア養成の支援や育成等を行った。 	継続	健康国保課	
	(3) 学校給食 への郷土料理の 活用	53	栄養教諭等を 対象とした研 修会におい て、郷土料理 活用推進	<ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修(栄養教諭)において、学校給食に郷土料理を取入れた場合の教育的効果について取り上げた。(4/22、受講者2名) 	継続	保健体育課	

2 食文化 や食生活の 継承	(4) 環境に配 慮した食生活の 推進	54	3 R推進キャ ラクターエコ ロールを活用し た普及啓発の 実施	<ul style="list-style-type: none"> ・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペー ン」(R3.12～R4.1) 及び「もったいない・いわて ☆食べきり協力店」(184店舗登録(R3.12末現 在)) の取組を通じて、事業者と連携しながら食品 ロス削減の推進に取り組んでいる。 ・食品ロスの削減に向け、R3.12に「岩手県食品ロ ス推進計画」を策定した。 ・ごみの減量や食品ロスの削減を呼びかけるミニ番 組(6回シリーズ)を制作し、R3.10～12に放送し た。 	<p>継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやSNS等を通じて3 Rの普及 啓発を実施 ・「もったいない・いわて☆食べきりキャンペー ン」及び「もったいない・いわて☆食べ きり協力店」の取組を通じた、事業者と連携 した食品ロス削減を推進 ・食品ロス削減をecoマナーの一つに位置付 け、「いわて三ツ星ecoマナーアクション」 を展開 <p>新規</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品ロス削減関係団体等との意見交換によ る食品ロス削減施策の検討 	資源循環推 進課	(参) 16
	(5) 学校にお ける食育の推進 (再掲)	55	食育担当者等 を対象とした 研修会の開催	<p>(再掲 I-2-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会等において、食に関する指導の実践事例を 紹介する等により、学校における食育の推進を支援 した。 ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 10/28～12/10、受講者 73名) 	継続	保健体育課	(参) 13、 14
		56	学校における 食育教材の活 用促進	<p>(再掲 I-2-(1))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任者研修(栄養教諭)等において、食育教材を 活用した指導方法の普及を図った。 ・初任者研修(栄養教諭) (4/20、受講者2名) ・岩手県栄養教諭学校栄養職員研修会 (6/23、受講者100名) ・食育推進等研修会(オンライン開催) (オンデマンド配信期間: 10/28～12/10、受講者 73名) 	継続	保健体育課	

2 食文化 や食生活の 継承	(5) 学校にお ける食育の推進 (再掲)	57	食に関する指 導の全体計画 作成と食育担 当者の設置	(再掲 I-2-(1)) ・研修会等において、食に関する指導の在り方につ いて取り上げる、全体計画例を紹介する等により、 学校における食に関する指導の全体計画作成を支援 した。 ・食育推進等研修会（オンライン開催） (オンデマンド配信期間：10/28～12/10、受講者 73名)	継続	保健体育課	
		58	早寝早起き朝 ごはん運動の 推進	・優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進に係る 文部科学大臣表彰制度を活用し、普及啓発を行っ た。	継続	生涯学習文 化財課	
		59	食に関わる教 育活動への支 援	(再掲 I-2-(1)) ・特色ある教育に対する補助事業を通じて、私立学 校における食育の取組を支援した。	継続	学事振興課	
	(6) 「食べよ う！いわての美 味いお米。」 運動の推進（再 掲）	60	ごはん食の普 及啓発のため の情報発信	(再掲 III-1-(4))	一部継続	県産米戦略 室	(主) III-1 (参) 13、 14

IV 地域に根ざした食育の推進

施策	取組項目	No	取組内容	R3の取組	R4年度の方向性（予定）	担当課等	関連指標
1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	61	食育月間、食育の日における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・食育普及啓発キャラバンは、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ訪問は行わず、保育園に食育の普及啓発物品を提供し、食育の普及啓発を行った。 ・マスコミを活用した情報発信、食育関係機関への食育月間及び食育の日の取組についての周知、ノボリの掲示などを行い、食育の普及を図った。 	継続	県民くらしの安全課	(主) IV-1 (参) 17、18
		62	食育推進県民大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・11月13日に下記内容で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ開催を見送った。 会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」 内容：各種表彰式、高校生お弁当レシピコンテスト事例発表、学校給食シンポジウム、おふるまい、展示、食育ダンス 	例年どおり ・各種表彰式、基調講演、事例発表を実施予定	県民くらしの安全課	
		63	「いわて減塩・適塩の日」キャンペーンや健康づくり教室等を通じた食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわて減塩・適塩の日」「食育月間」を中心にバランスのとれた食事と減塩に関する啓発を行った。 ・健康づくり関連事業や食品関連事業者とコラボし、テレビやラジオの番組（5きげんどうようび・歩いて幸せ、いわて健幸radio)での情報提供を行った。 ・管理栄養士、保健師及び養護教諭等を対象とした「健康的な食事推進マスター」の養成により、地域における取組体制の充実を図った。 	継続 給食施設及びスーパーマーケット等との連携強化する計画	健康国保課	

1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	64	「いわて家庭の日」における食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「いわて家庭の日」は、青少年の健やかな成長のために家庭の果たす役割を認識し、家庭の大切さを呼びかけ、家族・親子のふれあいを深めるきっかけとする日として、（公社）岩手県青少年育成県民会議（以下、「県民会議」）が提唱する県民運動。この中で、「家族そろって食事をする事」や「早寝早起き朝ごはん」などを呼びかけた。 ・県民会議が毎月発行する「いわて家庭の日」のチラシを県民室に配架するとともに、県民会議のホームページや「まなびネットいわて」に公開。また、各市町村の青少年行政担当部局にもチラシを送付し、各種イベント・祭り等での配付や各自治体等への配付、掲示などを呼びかけた。 	継続	若者女性協働推進室	
		65	県産食材を活用した食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・「酪農出前教室」を実施した。（No.48再掲） ・食育授業「牛を育てるってこんなこと」の実施予定（1校、2/15）。 	継続 <ul style="list-style-type: none"> ・「いわて短角牛学校給食の日」及び「いわて牛・いわて短角牛学校給食の日」に併せた小中学校での食育授業の実施支援を行う。 ・「酪農出前教室」の実施（No.48再掲） 	流通課	
		66	食育の普及・推進のキャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・県内飲食店と連携した兼産米の増量・大盛キャンペーンの実施 （ほっかほっか亭 県内43店舗、県外36店舗 11/1～11/30） ・「食べよう！いわての美味しいお米キャンペーン」の実施 （対象店(県内飲食店等約100店舗)を利用すると抽選で豪華景品をプレゼントするもの 2/1～2/28) 	継続	県産米戦略室	

1 食育推進運動の展開	(1) 食育月間等における食育の普及	67	イベント・フェア等での県産米PR	<p>・イベント・フェア等での県産米PRによる食育の普及・推進</p> <p>【「銀河のしずく」田植え行事】 (宮古市赤前 知事、生産者参加 5/18)</p> <p>【「銀河のしずく」稲刈り行事】 (宮古市赤前 知事、生産者、地域学生参加 9/24)</p> <p>【首都圏トップセールスイベント(新CM発表会)】 (主催：全農いわて県本部 赤坂ガーデンシティ 知事出席 9/27)</p> <p>・「ごはん食」の啓発を目的としたコンクール開催支援</p> <p>【「ごはん・お米とわたし」作文・図画岩手県コンクール】 (応募数：作文108点、図画226点 計334点 県内56校参加)</p>	継続	県産米戦略室	
	(2) 食育を推進する基盤整備の支援	68	岩手県食育推進ネットワーク会議と関係機関との連携の仕組みの構築	<p>・「いわて食育応援団」認証制度の活用と企業等との連携を実施。 (食育推進県民大会でパネル展示等の協力をいただく予定だったが、大会は中止)</p>	継続	県民くらしの安全課	
	(3) 食育推進貢献者等の表彰の実施	69	食育推進活動に取り組んでいる個人又は団体の表彰の実施	<p>・食育貢献者表彰の実施。 募集期間：6/9～9/15</p> <p>・11月13日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ表彰式を中止した。</p>	継続	県民くらしの安全課	(参) IV-1

1 食育推進運動の展開	(4) 食育に関する広報活動の推進	70	食育推進ネットワーク会議構成団体と連携した食育に関するコンクールの実施	・食育推進図画・ポスターコンクール及び食育標語コンクールの実施。 テーマ「楽しく食べよう」 募集期間：ポスター 6/9～9/30 標語 6/9～9/17 ・11月13日の岩手県食育推進県民大会で表彰予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ表彰式を中止した。	継続	県民くらしの安全課	(主) IV-1 (参) 17
	(5) 第16 回食育推進全国大会inいわての開催	71	「第16回食育推進全国大会inいわて」のウェブ開催	・6月26日から「第16回食育推進全国大会inいわて」公式ホームページに主催者等挨拶動画、料理レシピ、アスリート食メッセージなどを掲載した。 ・6月26日、27日には食とスポーツ アスリートトークショー、県産食材を使った料理教室、各種講演、食育ダンス、沿岸からの中継などのライブ配信を行った。 ・7月19日から10月19日まで、毎月「19日」食育の日に追加で動画配信を行った。【追加配信内容】 ・ 「食育」「体育」「歯育」講演会 ・ 岩手県食の匠～郷土料理の伝承～ ・ 岩手県食の匠～郷土料理の技～ 天然ほやめし ・ 岩手県食の匠～郷土料理の技～ まめぶ ・ いわての美味しいチキン 食鳥検査篇、クッキング篇 ・ 世界に誇る「いわて三陸のガストロノミー」 ・ 料理研究家コウケンテツ氏トークショー「家族みんなでつくる食卓」 ・ 生命と健康を守る災害時の栄養・食生活	・「第16回食育推進全国大会inいわて」開催を契機に作成した食育パンフレットを活用し食育への取組をより一層促進する。	県民くらしの安全課	
	(6) 企業における食育活動の推進	72	いわて食育応援団の加入促進等による食育活動の普及啓発	・新たに1団体が加入した。 【加入団体】 ・株式会社明治北日本支社	・引き続き第16回食育推進全国大会の参加団体等において食育応援団の加入を促し、食育計画等の普及啓発を行い、企業での食育活動の取組に繋げる。	県民くらしの安全課	

2 市町村 や地域にお ける食育の 推進	(1) 市町村等 における食育推 進の支援	73	市町村食育業 務担当職員研 修会の開催等 による市町村 食育推進計画 策定支援	・市町村食育業務担当職員研修会の開催等により、 市町村の計画改定等を支援した。(2月15日開催予定) 【内容】 ・基調講演「食育の重要性について」 ・市町村の食育の取組について(釜石市) ・企業等の食育活動について(株式会社明治北日本支社)	継続	県民くらし の安全課	(主) IV-1 (参) 17
		74	子ども食堂等 への支援	・子ども食堂等の子どもの居場所づくりに取組む団体等を支援した。 ・新規開設や既存施設の機能強化に要する経費の一部補助を行った。	継続 ・子どもの居場所づくりの取組拡大を図るため、「子どもの居場所ネットワークいわて」を通じた開設・運営に関する支援を行う。	子ども子育て支援室	(参) 19